



資料2

守子会 第 号
令和6年 月 日

守口市長 瀬野 憲一 様

守口市子ども・子育て会議
会長 久保田 健一郎

「(仮称) 守口市こども計画」の策定について (答申)

令和6年9月12日付け守子政 675 号で諮問がありました標記の件について、慎重に審議した結果、下記のとおり意見を集約しましたので答申いたします。

記

本会議は、令和6年9月12日に諮問を受けた「(仮称) 守口市こども計画」の策定について、延べ4回にわたり各委員からの意見をもとにあらゆる角度から活発かつ慎重な審議を重ねてきた。

市町村こども計画は、次代の社会を担う全てのこどもが、生涯にわたる人格形成の基礎を築き、自立した個人としてひとしく健やかに成長することができ、心身の状況、置かれている環境等にかかわらず、その権利の擁護が図られ、将来にわたって幸福な生活を送ることができる社会の実現を目指す「こども基本法」に基づく計画であり、本会議では、本市が「こどもまんなか 笑顔のまち 守口」を基本理念として、社会全体としてこども施策に取り組み、また、こども施策を総合的に推進することを目的とし、これまで審議を積み重ね、別添の「守口市こども計画 (案)」を本会議の総意として取りまとめたところである。

なお、審議経過で示された意見のうち、本計画の推進にあたって、特に留意されたい点について以下のとおり付言する。

〈こども計画の推進について〉

- 1 本計画案においては、こども・若者を権利の主体として認識し、意見を尊重することとしている。今後、本市のこども施策を検討・実施するにあたっては、積極的にこども・若者の意見を聴取し、施策に反映することとされたい。

〈今後の教育・保育の確保方策について〉

- 1 保育士の確保方策について、現在実施している新卒採用者への確保方策だけでなく、保育の質の向上の観点から保育士の採用・定着に向けた更なる確保方策についても検討されたい。
- 2 守口市では、全国に先駆けて教育・保育の無償化政策等に取り組み、こどもの人口の大幅な減少は、食い止められているものの、将来的には更なる少子化が見込まれることや、近隣都市での無償化政策の実施に向けた進展がみられるなど、社会情勢の変化を踏まえ、引き続き行政としてしっかりと量の見込み及び確保方策を推計されたい。
- 3 医療的ケア児や配慮を必要とする児童の受入れについて、公立認定こども園に加え民間認定こども園等も含めた市全体として、受入体制をしっかりと確立できるよう留意するとともに、民間認定こども園等における加配保育士等の確保に係る支援の充実を図ること。

〈民間認定こども園等の教育・保育サービスの充実に向けた更なる支援について〉

- 1 民間認定こども園等の保育人材の確保、医療的ケア児、配慮が必要な児童の受入れを含む教育・保育サービスの「質」及び「量」の充実に向けた更なる支援については、利用児童の公平性など民間認定こども園等の意見等をしっかりと聴取し、民間認定こども園等の実態及びニーズに即した効果的な支援策を実現すること。

〈公立認定こども園の民間移管について〉

- 1 公立認定こども園の民間移管にあたっては、丁寧な説明を行うことで、在園児及び保護者に不安等を与えることのないよう十分に配慮すること。
- 2 移管先法人の選定にあたっては、将来にわたってより良い教育・保育環境となるよう、保護者の意見等も踏まえ、学識経験者等の外部専門家を交えて公平公正に選定すること。

〈市立児童センターの廃止について〉

- 1 児童センターの廃止については、遊びや就学前親子に係る地域子育て支援拠点の機能が失われることのないよう留意すること。さらに、それぞれの地域においてこどもが主体的に参加し、自由に遊び、交流することができる居場所づくりの充実についても前向きに検討されたい。
- 2 児童センター廃止後の施設の活用については、現在の施設を活かした効果的な活用方法等についても全庁的に検討されたい。

〈その他の施策について〉

- 1 ワーク・ライフ・バランスの実現については、幼児教育・保育の確保や放課後児童健全育成事業等の取組を充実させるだけでなく、男性向けセミナーや育児休業等の制度周知についても積極的に行われたい。
- 2 認定こども園等と小学校等が連携を図ることは、幼児教育の質的向上及び小学校教育との円滑な接続にとっても重要であることから、行政として継続的な連携の場を確保できるよう速やかに検討を進められたい。
- 3 これまでから本市で取り組まれている各種こども・子育て施策の周知について、必要とされる方にしっかりと情報が伝わるよう発信力を強化し、情報格差が生じないよう努められたい。
- 4 若者への支援については、ハローワーク等関係機関との連携強化や情報発信により、引き続き若者を含む就労支援の推進に取り組まれたい。